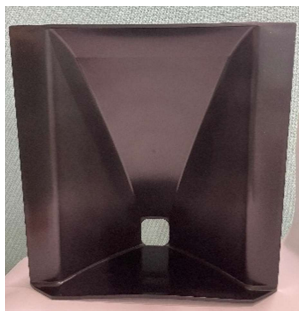


栗原市立宮野小学校のジオパーク学習で 「田んぼダム出前講座」を行いました！

令和7年10月23日（木）に栗原市立宮野小学校にて6年生の児童12人を対象にジオパーク学習の一環として田んぼダム出前講座を行いました。

田んぼダムとは田んぼの排水口にロート型堰板を取り付けることで、田んぼに降った雨を一時的に溜め、ゆっくりと排水させる取り組みです。

がたせきいた ロート型堰板



前面



側面

ゴミが詰まりにくい構造です！

がたせきいた ロート型堰板を設置した場合



講座では、実際に使われている堰板を見ながら、「田んぼダム」がどんな仕組みで、どんな役割があるのかを説明しました。その後のクイズでは、みんな元気いっぱいに手を上げて答えてくれました。

講座の最後に田んぼダム模型を使った実演を行いました。通常の田んぼと「ロート型堰板」を使った田んぼダムの田んぼを比較し、通常の田んぼでは水は溜まらず排水路の水位がすぐに上昇するのに対し、田んぼダムを実施した田んぼでは田んぼに水を貯めることで、排水路の水位上昇を緩やかになり、下流の被害が軽減される様子を観察しました。今回の出前講座を通じて、田んぼダムの取り組みについて、児童のみなさんの理解が深まったと感じています。



出前講座の様子

田んぼダムの仕組みについては、宮城県公式 YouTube チャンネルでも動画でわかりやすく紹介しています。下記 URL から是非ご覧ください。

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=UwxhMoxNqX0>